



EFL学習者向けAI支援型協働ライティングツールの設計と開発

語学教育研究センター
常勤講師

EMERSON Nicolas



研究シーズの紹介

本研究プロジェクトでは、九州産業大学語学教育研究センターでEFL授業向けのウェブアプリCollabowriteを開発・実践した経緯を報告する。このアプリと教育手法は、必修EFL科目での学習者の低い関与度、英語ライティング力の弱さ、そして21世紀型スキル（協働・創造・AIリテラシー）育成の必要性に対応するために設計された。

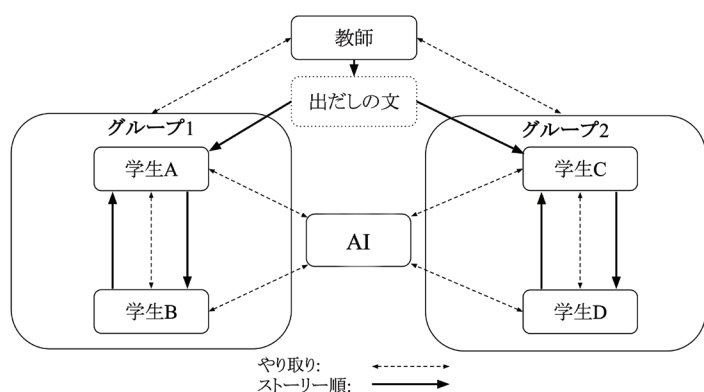
Collabowriteは生成AIを搭載し、個別指導や仮想グループメンバー機能を提供する。また、学生は生成AIを活用して自分のストーリーに音声や画像を追加でき、より魅力的で没入感のある学習体験を実現する。本研究は、生成AIが言語習得を支援し学習意欲を高める効果的な活用モデルの提示を目指している。



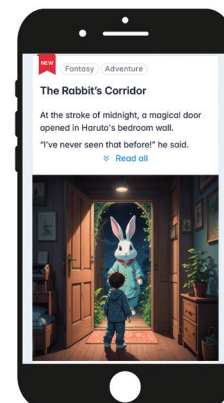
生成AIを活用した協働学習の支援

- 文法や語彙の訂正フィードバックをリアルタイムで提供
- 仮想グループメンバーとして機能し、協働学習を促進
- 画像や音声の生成を支援し、学習を多様化・活性化

Collabowriteのやり取り構造とUIの例



Emerson, 2024



期待される活用シーン

● 教員はクラス全員の学習を同時に個別支援することが難しい



生成AIが迅速かつ的確なフィードバックを提供し、教員の個別支援を補完



生成AIによる学習支援（足場掛け学習）

● 必修EFL科目では、学習者のライティング活動への関与が低い



音声や画像を使った協働ライティングで、学習が楽しくなり、主体的な参加を促す



協働創造での主体性学習者をもつ

その他の研究テーマ

・オンライン目標設定と自己評価に関する研究